

一人で悩まずに お電話を

生活相談・労働相談／弁護士無料法律相談

◆日本共産党の見解を紹介します。

明るい取手

2011年10月30日(日)

発行:日本共産党取手市委員会

取手市井野3-19-6 TEL.72-7816

メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を

- 高木晶市委員長/TEL74-2004
- 林みやこ市議/TEL78-8481
- 遠山ちえ子市議/TEL83-8290
- 加増みつ子市議/TEL74-8154
- 野口りえ子市議/TEL78-2828
- 鈴木潔相談室長/TEL74-8160

速報

駅利用に関するアンケートご協力ありがとうございました。引き続きご協力ください。

ご意見を紹介します

日本共産党取手市委員会は、「明るい取手」を駅頭などで配布してアンケートを実施しました。早速ご回答いただきありがとうございます。これまで寄せられたご意見の一部を紹介します。今回ご紹介できなかったものについては、随時お知らせしたいと思います。

取手駅

東口にエレベーター・エスカレーターを

- 東口よりの改札口～ホーム間なぜエスカレーター設置がなされないのか「不思議」。東口には井野団地があり、足の不自由な方が多いと思います。早く設置してください。
- 高齢者は増加傾向にありバリアフリーは必要。
- 年齢を重ねるたびに東口にエレベーター・エスカレーターを作してほしい、小さな駅(天王台)でもあるのに取手は不便すぎる。
- 東口にエレベーターがなく先日友人が来てくれた時も、双子なのでベビーカーを下すのがとても大変でした。
- 東口にエレベーター・エスカレーターの設置が欲しい。
- 95歳の女性。電車で一人で出かけることが多いのですが、東口のホームへの階段は手すりにすがって上るけれど、途中休むことが多いので電車に間に合うには急ぐ気持ちで息が切れます。エスカレーターをつけて欲しいですね他、何でもいいですよ。

駅前に商業施設を 東急ビルの再開を期待します

- 東急ストアの閉店で西口は寂しくなりました。ぜひ取手市の発展のためにも、至急、店の開店を期待します。
- 東口・西口ともにスーパーがないので買い物に不便。(日用品、食料品、肉魚等)以前あった、マルエツや、「東急」の食料品売り場が欲しい。
- 東口に商業施設がないため、帰宅途中での買い物が不便。
- 東急ストアがなくなって不便である、駅前がさびしい。
- 駅ビルだけの店のせいか、なんでも高い。住みやすい取手に「東急」の跡はどうなるのか、だんだん寂れた取手になってしまう。
- 駅周辺の商業施設を増やしてほしい。ショッピングセンターの導入等人口の活性化(若返り)が必要。取手がすたれる。
- スーパーマックスも12月に出来て、また駅を日中使用する必要が減ってしまうようで怖いです。すぐにでも東急後に入店して頂くところを決めて頂き、駅前を元気ある駅に戻してほしいです。

藤代駅

混雑緩和へ改善を 交通安全対策を

- 券売機を増設してほしい。ホームの雨対策をしてほしい。
- エスカレーターの運転方式の変更。上りホーム下りのみ、下りホームは上りのみの運転から、上下ホームともにどちらにも稼働させてほしい。
- 藤代駅南口のバスダイヤ・・・(桜ヶ丘小学校～藤代桜ヶ丘)特に朝の通勤時間帯/6時台…6時7分、29分、51分の3回/7時台…7時34分の1回のみ。通勤時間帯のJRは増えているのに、バスは7時台1回しかないのは極めて少ないと思う。そのため、朝のロータリーが混雑している状況、改善してほしい。増やすという考えでなくても、時間帯をうまく工夫してはどうか。
- バス専用レーンと一般車両の区分を(終日)特に雨天の朝は車が渋滞している。
- 道路が狭いので危険、人と車がすれすれ。
- 市営の駐車場(民営の駐車場より安価であれば)があれば助かります。
- 商業施設の充実。●南口の方にいろいろ店を立てて欲しい。
- 北口周辺は車・自転車・歩行者が根絶して極めて危険。歩行者専用(歩道設置)レーンを確保してほしい。
- 藤代駅北口周辺道路の拡幅調整をお願いしたい。バスが来ると対向車両があると歩くことがむずかしいほど狭い。
- 郵便局から駅まで一方通行にして歩道を設置してもらいたい。

街灯設置を・駅周辺を明るく

- 桜ヶ丘までの道路の街灯が暗く困ります。何度も衝突しそうになっています。(無灯火の自転車は論外ですが…)
- 取手駅、東急が閉店し、暗くなった。さびれた街になってしまった。

「原発ゼロへの道」「復興のあり方と財源」…
日本共産党演説会

11月27日(日)

午後2時～

(開場は午後1時30分)

取手市民会館

小池あきら
党政策委員長



常総線

無人駅の安全確保と サービス改善を

- 関鉄のほとんどの駅で無人になっていて先日も人身事故があった(南石下)非常事態体制をとっておいてほしい。運転再開に2時間もかかる。券売機のトラブル解決にも20分かかってしまう。どうにかならないか。

放射線量の測定します

ご近所など測定ご希望の方は、日本共産党取手市委員会まで連絡ください。測定にうかがいます。電話/72-7816

違法計画、で突っ走る取手市

住民不在！ 市民の願いは「東急ビル」再開

駅前には、閉店から一年以上の東急ビルが今なお空いたまま、「東急ビル再開で買い物の便利な駅前、にぎわいを」が市民の切実な願いです。周辺整備を含め 100 億円をかけて取手市が施工した巨大ビルの活用・再開に力をつくすのは行政としての責任です。

取手市は、15 日付けの市広報で、取手駅西口地区（公有地）の活用について「取手駅北C街区事業提案公募」を実施すると発表しました。応募参加表明は 10 月 17 日～ 25 日、応募書類受付は 11 月 14～ 18 日、最優秀者事業者の決定は 11 月下旬としています。

今回の提案公募は、「ウェルネス・タウン取手の創造」の一翼を担うもので、C街区の取手市及び茨城県所有地合わせて 1299 m²に、民間による「健康・医療・福祉及び環境をコンセプトとした施設」を建設することを条件としています。そして、最優秀者事業者は「事業計画提案内容と公有地の譲受提案価格等総合的に評価・審査」し選定、その上で公有地の譲受人（事業者）を決定するとしています。

「基本構想」は駅周辺を芸術・文化・商業ゾーンと位置付けている

地方自治体の街づくりは、地方自治法（第 2 条）で位置づけられた、市議会で議決した最上位の計画である「長期総合計画・基本構想（10 年間の計画）」にそってすすめるものです。

取手市の場合、この「基本構想」で、中心市街地である駅周辺を芸術・文化・商業ゾーンと位置付けています。しかし、今、取手市がすすめている駅前の「ウェルネス・タウン」計画は、明らかにこれに違反する「計画」です。このことは 9 月の定例市議会でもとりあげられています。「ウェルネス・タウン」計画を進める前に、最低限、「基本構想」の変更を提案し、議会での審議が必要です。

この「手続き、を経ない「新計画」は明らかに違法です。

第五次取手市総合計画 2007～2016年の10ヶ年



取手駅周辺ゾーンは、…（中略）…取手駅周辺部では市街地が形成されています。

本ゾーンは、本市の都市拠点として都市機能や商業・業務機能の適正配置を進めます。特に、取手駅を中心とする地域を中心市街地と位置づけ、商業・芸術・文化機能の充実をはじめ、市民や都市間の交流・交通機能の充実による活性化を図ります。

また、住宅地では身近な住環境の充実と防災性の向上など地区特性に配慮した土地利用を図ります。

平成 19 年 3 月 / 取手市

ルール「無視」、C街区公有地造成工事 予算の立て方も執行もルール違反

技術面とともに経済的・合理的な費用を予定するために、設計を行います。設計が完了しないのに、造成予算を議会で決め、市は造成工事発注のための入札を公告しました。これでは何のための設計委託（委託費 617 万円）なのか疑われます。市民の理解がえられないまま、ルールを無視してまで「計画」を急いでいるのはなぜ…。

▼3月議会 / 計画地の造成工事詳細設計委託補正予算議決 (1,297万4千円)

▼5月23日 / 造成工事詳細設計発注 (617万円)

▼6月議会 / 造成工事含む「ウェルネス」関係予算案を議員に送付したが、開会直前に取り下げ

▼7月臨時議会 / 造成工事の詳細設計未完成のまま、造成工事 (3,500万円) 含む「ウェルネス」関係予算議決 (9,085万円)

▼9月28日 / 造成工事設計の完成をまたずに、造成工事入札公告 (予定価格 3,314万6,400円)

▼9月29日 / 造成工事設計が完成

設計が完了してもしないのに、どうして予算や入札価格が決まるの

「疑惑」・出来レース？ そして 公有地売却へ

「公募」にかけたが、売却先は決まっているの声

取手駅西口北地区C街区に、市・県の所有する土地を売り払って民間の「眼科と内科の医療ビル建設」…その結論は決まっている？

「今回のC街区の事業公募は、決まった結論のつじつま合わせ、‘アリバイ、づくりでは’、「取手市が西口デッキから医療ビルに接続する歩行者デッキの建設も、民間事業者へのサービスだって」など、市民から疑問の声があがっています。

取手駅西口地区開発土地利用計画

「ウェルネス・タウン取手市の創造」

